

陸上クラブ・苅田与原 RC 福岡県スポーツ功労者表彰を受賞

陸上クラブ・苅田与原 RC が、福岡県より「令和 5 年度福岡県スポーツ功労表彰」を受けました。この表彰は、地域スポーツの推進に多大な貢献をした個人・団体に与えられるもので、同クラブは地域の陸上競技レベルの向上に尽力したことなどが高く評価されて受賞に至りました。12 月 28 日、町長に受賞報告に訪れた代表の堀正夫さんは「20 年にわたる活動で京築地区のレベルの底上げに貢献できた」と話しました。



カーレースで飲酒運転撲滅をアピール 小笠さんが行橋警察署から感謝状

町内で自動車整備店を営み、レーサーとしても活躍する小笠正範さんが、飲酒運転の撲滅に貢献したとして行橋警察署から感謝状を贈呈され、12 月 28 日に町長を表敬訪問しました。小笠さんは、11 月に日田市で開催されたカーレースの大会に、登録車両名を「飲酒運転撲滅スイフト」として出場。レース中に実況者がその名前を呼ぶというユニークな方法で啓発を行い、飲酒運転撲滅をアピールしました。



災害廃棄物の迅速な処理で 早期の復旧・復興をめざす

ジェムカ株式会社(山口県萩市)と町は 12 月 26 日、「災害時における災害廃棄物処理等の協力に関する協定」を締結しました。この協定は、協定団体の協力により、災害で発生した災害廃棄物の処理が迅速に行われ、災害からの早期の復旧・復興につながることを目的としています。同社の松村孝明代表取締役は「町からの要請があればすぐに駆け付け、早期の復旧・復興の力になりたい」と話しました。



ふれあいマラソン大会のために寄付 株式会社九州テクノメタル(プロテリアルグループ)

株式会社九州テクノメタルの岩崎俊弥社長が 12 月 20 日に町長を訪問し、3 月 3 日に白川地区で開催される「第 38 回苅田町民ふれあいマラソン大会」に役立て欲しいと、町に寄付をしていただきました。株式会社プロテリアルからの寄付は長年続いており、町長は「長年にわたり寄付をしていただきありがとうございます。大切に使用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。



まちの話題

KANDA TOWN TOPICS

苅田港美化協議会が神ノ島を清掃 漂着ごみ約 400kg を収集

国や県、町、苅田港関連企業などの 56 団体(社)で組織する苅田港美化協議会(事務局・福岡県苅田港務所)の皆さんが、苅田港沖に浮かぶ神ノ島の清掃を 12 月 15 日に行いました。当日は、同会の会員や神ノ島管理組合の方など、58 名が参加。島内にある市杵島神社周辺を中心に、浜辺に打ち上げられた空き缶やペットボトル、流木などの漂着ごみを拾いました。集められたごみは 200 袋以上、約 400kg にもなりました。



小中学校の給食で食べて欲しい 無農薬のお米を子どもたちに

アイガモ農法を取り入れた農業を行っている行橋市辰下区の藤川放作区長と、京築地域で活動する子育て支援ボランティア団体・親子の学び舎くみ(佐藤智江代表)の皆さんが 12 月 21 日、収穫した無農薬のお米 290kg を町に寄贈してくださいました。この寄贈は、小中学校の子どもたちに、より安心・安全なお米を食べて欲しいとの思いで行われたもので、お米は 2 月 22 日の学校給食で提供される予定です。



苅田中学校の岩本さんと福江さん 全国大会出場を町長に報告

苅田中学校 3 年の岩本明樹さんと福江日陽莉さんが 11 月 9 日、各競技の全国大会出場を町長に報告するため役場を訪れました。岩本さんは大阪府で開催される「全国都府県対抗中学生バレーボール大会」に、福江さんは東京都で開催される「少年の主張全国大会」に出場。町長は「全国大会での活躍を期待しています。大会で力をすべて出せるよう頑張ってください」と 2 人を激励しました。



就労者向けの日本語教室が修了 参加者が教室で学んだ成果を発表

海外からの技能実習生が参加する「就労者向けの日本語教室」の修了式が、11 月 26 日に町役場で行われました。この教室は、実習生が地域や職場で安心して暮らしていけるように、昨年 7 月から町と企業が連携して全 20 回にわたり開催。修了式では、参加者が学習の成果発表を日本語で行ったり、将来の夢を語り合ったりしました。教室を終えた参加者は「今後は外国人住民が関わる地域の問題点も考えていきたい」と話しました。

